

『後悔先に立たず！』週末課題より

はばたけ

平成28年5月18日
本部小第4号
校長 森元幹生



イラスト A 【 】



イラスト B 【 】

ゴールデンウィーク明けの校長講話は、毎年タバコや危険薬物について行っています。今回の週末課題はそれと連動させました。AとBのイラストに題名をつけ、題名の理由を説明するのが今回の課題です。

イラストAは「ことわざ」を使って題名をつける
イラストBは、校長講話の中から適当な言葉を選んで題名をつける

3年生から6年生までたくさんの子ども達が挑戦してくれました。

採点基準は以下の通り。

- ① イラストAかイラストBを選び、適切な題名を書いている。
- ② 60字以上、80字以内の文章にまとめている。
- ③ 題名や名前は原稿用紙には書かないで、すぐに本文から書き始めている。
- ④ 原稿用紙の正しい使い方を理解している。

(良→2点、可→1点、不可→0点 満点8点)

6年K : A「後悔先に立たず」 私は、イラストAに「後悔先に立たず」と題名をつけます。なぜなら、やってしまった後にいくら悔やんでも、取り返しはつかないと思ったからです。

6年S : A「自業自得」 私はイラストAに、「自業自得」という題名をつけました。それは、自分でタバコをすって、その結果自分を苦しめているとイラストAを見て思ったからです。

5年I : A「自業自得」 私はAのイラストに「自業自得」という題名をつけました。理由は、タバコをすったことがもとで、災いが自分にふりかかることが、Aのイラストと合っているからです。

4年T : A「我が身をつねって人の痛さを知れ」 私は、「我が身をつねって人の痛さを知れ」という題名にしました。なぜなら、すっている人のまわりにいる人たちを苦しめていることを知らずに、めいわくをかけているからです。

4年U : A「自分で自分の首をしめる」 校長先生のお話を聞いて、子供の時にタバコをすうとガンになりやすいので、自分で自分の首をしめるというのがあってと思います。

6年U : B「他の人のことも考えて」 ぼくが、なぜこの題名にしたかという、タバコの煙にも悪い成分が入っているから、すうのならちがうところで一人の時にすってほしいからです。

イラストAの他の題名です → 「百害あって一利なし」「チリもつもれば山となる」「身から出たさび」「二度ある事は三度ある」「地獄の一丁目」「あとのまつり」「朱に交われれば赤くなる」 どのことわざも子ども達の気持ちが入っていますね。